

報道機関各位

児童の **Action!** が地域の資源循環を推進！ 小学校で「廃食用油地域循環モデル事業」を実施します ～ **全国初**となる学校を支援する仕組みを導入 ～

北九州市では、廃食用油のリサイクルを推進するため、全国油脂事業協同組合連合会および一般社団法人ウェブベルマーク協会の協力を得て、小学校を拠点とした「廃食用油地域循環モデル事業」を市内5校で実施します。

児童が廃食用油を回収ボックスに投入する様子を撮影いただける日を設けています。ぜひ取材をお願いいたします。

【事業の目的・特徴】

・児童の環境意識を向上！

児童がリサイクル活動に参加することで、環境問題を自分のこととして捉える力を育みます。さらに、児童が保護者とともに廃食用油を準備することで、家庭での行動変容を促す波及効果も期待されます。

・「全国初」の学校を支援する仕組みを導入！

廃食用油の回収量に応じたポイント（1 Lあたり5ポイント（5円相当））がベルマーク教育助成財団を通じて学校に付与される全国初のモデルです。ポイントは来年2月に付与され、学校の備品購入に活用されます。

【実施校】

浅川小学校、江川小学校、ひびきの小学校、本城小学校、八幡小学校

【実施概要】

実施期間：10月～12月

回収日：各校で設定（月1回）

回収対象：サラダ油、コーン油などの使用済み植物性食用油



【取材のご案内】

日時：10月31日（金） 午前8時～8時25分

場所：ひびきの小学校

※日程変更の連絡や駐車場確保のため、取材をご希望の場合は、
10月30日（木）正午までに循環社会推進課へご連絡ください。

【今後の展開】

モデル事業で得られた成果や課題を踏まえて、実施校を段階的に拡大していく予定です。

【お問い合わせ】

環境局 循環社会推進課
担当：村上（課長）、長迫（係長）
TEL：093-582-2187

■全国油脂事業協同組合連合会

廃食用油の適正リサイクルを通じて環境保全と資源循環社会の実現を目指す我が国唯一の全国業界団体。従来の自治体施設や小売店などの回収拠点に加え、今後は教育現場と連携した廃食用油の回収について、全国ネットワークを活用した推進に取り組めます。

設 立：平成 12 年 6 月

所在地：東京都文京区湯島 3-6-1 全国家電会館 3F

理事長：中川 太

H P：<https://zenyuren.or.jp/>



■一般社団法人ウェブベルマーク協会

東日本大震災後の被災校支援を目指して設立。利用者が当協会サイトを経由して協賛ショップで買い物すると、購入金額の一部がベルマーク預金に加算されるウェブベルマーク運動を展開中。今回のモデル事業では、廃食用油回収を通じた新しい形の学校支援がベルマーク運動を補完する役割を果たすかについて検証します。

設 立：平成 25 年 8 月

所在地：東京都港区南青山 5-6-24 3F

理事長：加藤 建吾

H P：<https://www.webbellmark.jp/>

